

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンダーケア戸田中町		
○保護者評価実施期間	2026年 1月26日		2026年 2月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年 1月7日		2026年 1月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者アンケートの結果から、お子様の安心感や支援に関しての満足度に関して高い評価がいただけています。その点に関して当事業所の強みになると思います。	学校で頑張った後に過ごす場所として、一人一人が楽しめたりリラックスできる空間や環境づくりを第一に考えています。安心できた上で活動や取り組み、やり取りを少し頑張ってみる→できた→意欲や自己肯定感の向上につながる→生活力になる事を目指し取り組んでいます。	現状に満足する事なく、「支援の質の向上」を目指し今後も一人一人を大切にされた支援に努めてまいります。
2	支援プログラムの内容、適切な支援の提供について評価がいただけています。 同じ活動の中でも工程や補助の仕方等、一人一人にあったやり方を検討し取り組んでいるのは強みになると思います。	同じ内容の活動でも作業の工程数、細かさを変えたり、支援・補助の回数や度合いを変え本人のできる力を伸ばせるように支援を重ねています。上手くできた事、そうではなかった事を保護者様へ連絡帳や送迎時・面談時に共有しています。プログラムの固定化はよくないとされていますが、繰り返しおこなう事で力になる事も多いと考えています。そのため、繰り返し行う活動や内容を意図的に取り入れている事もあります。	楽しく取り組める内容で自己能力があがりチャレンジできるような内容を今後も検討したくさん取り組んでいきます。
3	法令よりも多く職員を配置し手厚い支援をしているのは強みとなっています。	法令通りの職員数では細かな部分や、一瞬の出来事等見逃してしまい、ご本人の強みにつながるかもしれない事に気づけない場合があります。職員を多く配置する事で少し事も見逃さないようにでき、又、安全面でも安心した環境づくりができるようにしています。	今後も余裕のある職員配置をおこない安全・支援の質共に向上できるようにしていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害発生に備え、定期的に訓練が行われているか？の回答が半数の方がわからないとの回答があった。	年2回以上の避難訓練や災害についての活動等取り組んでいるが、各曜日毎に行えてはいなかったため。周知がうまくできていなかったのだと思います。	なるべく全お子様が参加できるようにしていくのと、取り組んだ場合にHUG等の活動報告を活用する等して周知をしていく。
2	他の児童クラブや児童館、地域の子どものとの交流ができていますか？の回答が半数以上がわからない・いいえとの回答があった。	現在地域の公園やお出かけ等で関わる機会はあるのですが、計画的な交流はできていません。	今後は必要に応じて交流会や取り組み等検討していきたいと思えます。
3	こどもや家族からの相談や申し入れについて体制の整備ができていて、周知・説明されているの回答の2割がわからない・いいえであった。	契約時に随時相談を受け入れていると説明はしておりますが、うまく周知はできていなく、相談して良いのか悩ませてしまっていたのかもしれないと反省しております。	半年に1回面談を行っているため、再度その際に面談以外でも気になる点、相談したい事は随時ご連絡いただければと保護者様へ周知していきたいと思えます。